

沼垂 かがみ



入学式

〈学校の教育目標〉

- よく考える子
- 力をあわせる子
- 体をきたえる子

〈児童数〉

359名
(家庭数 290)

発行 新潟市立沼垂小学校 広報部
TEL (247) 5326 FAX (247) 5327

ホームページ

<http://www.nuttari.city-niigata.ed.jp/>

学校のページを
随時更新しています。
是非ご覧ください。



今月号の内容

- 巻頭言
- お世話になった先生方
- 転入職員紹介
- 2024職員紹介
- パートナーシップ事業



チャレンジ&ドリームズ

校長 門倉 純 一

桜が開花する祝福ムードの中、五十九名の新一年生を迎えて入学式を挙行し、沼垂校の令和六年度がスタートしました。

今年度は、十五学級（通常学級が全学年で二学級ずつ、三つの特別支援学級）三五九名の子どもたちと教育活動を進めます。私たち教職員一同は、子どもへの愛情を注ぎながら、教育目標「よく考える子 力をあわせる子 体をきたえる子」を目指し全力を尽くします。

教育目標の達成のために「子どもたちに身に付けてほしい資質・能力」は何かを教職員で考えました。その案について、二月の学校運営協議会で地域、保護者、有識者からなる委員と議論して、たくさんのご意見をいただきました。その上で、「資質・能力」を次の四つに絞りました。

- 一 他者の考えを聴き、自己の思いを伝え、自己の考えを広げようとする力・・・対話力
- 二 自他の良さや違いを認め合い、共に支え合いながら成長しようとする力・・・共感力
- 三 目標の達成に向けて、危機や困難を乗り越えながら粘り強く取り

組もうとする力・・・持続力
四 沼垂（人、もの、こと、まち）から学び、社会をよりよくしようとする力・・・沼垂力

沼垂校の教育課程には、各教科等の内容、学年・学級の活動、学校行事、児童会活動などが幅広くあります。それぞれの活動を通して「対話力、共感力、持続力、沼垂力」を子ども一人一人に身に付けてほしいと願っています。

これからの未来が予測不可能と言われていることから、今の小学生が大人になった時に生じているであろう諸問題を解決し困難な状況を乗り切るために、この四つの資質・能力は十分に役立つと考えています。

さて、今年度の教育活動で掲げるキーワードは「チャレンジ&ドリームズ」です。百五十二年目を迎えた沼垂校は、新たなことに挑戦し、夢のある未来をつくるための学びの場です。折々にこの言葉を口にしなが、子どもたちの夢を育んでいきます。

今年度も家庭と地域の皆様と協働して教育活動を進めていきたいと思っておりますので、どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。